



# 議会だより



中土佐町



**町民の皆さま  
4年間ありがとうございました**



## 今回の主な内容

- 12月定例会（通常会議）…………… 2
- 一般質問（8人が町政を問う）… 3
- 委員会活動報告…………… 12
- 主な議案と議員の賛否…………… 14

# 12月定例会

案議  
議審

令和7年12月定例会が12月12日に開会し、町長の行政報告、議案の提案理由説明などが行われました。16日と17日は一般質問(3件から関連記事)が行われ、8人の議員が町の課題を執行部に問いました。19日には議案の審議が行われ、町長提出の議案12件を可決、同意3件を同意、諮問1件を適任とし、散会しました。

12月定例会の会期は、12月12日から令和8年2月4日までの55日間です。



## 非常勤特別職の報酬条例改正

「中土佐町非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について」は、監査委員の報酬を県内の一日当たり平均額を参考に、識見監査委員1万2千円、議員選任監査委員1万円とするもの。

質疑、討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。

## 選挙運動の公営に関する条例改正

「中土佐町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例施行令が改正されたことによるもの。ポスター作成の公営に要する経費が引き上げられた。

質疑、討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。

### 選挙公営

選挙公営制度は、お金のかからない選挙のため、また、候補者間の選挙運動の機会均等を図るため、一定の範囲で国や地方公共団体が立候補者の選挙運動費用の一部を公費で負担する制度。

## 一般会計補正予算

「令和7年度中土佐町一般会計補正予算第5号について」は、5900万円を追加し、一般会計の歳入歳出予算の総額を72億6866万円とするもの。主な予算は、国の交付金を活用した物価高対応子育て応援手当10

60万円、上ノ加江地区で整備中のヘリポート整備工事費1432万円など。質疑では、2人の議員が計上された予算に対し、内容や理由など執行部に説明を求めた。討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。

## 景観条例改正

「中土佐町景観条例の全部を改正する条例について」は、四十万川条例などとの整合性や流域市町の景観計画との違いを解消するため改正するもの。

質疑、討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。

## 財産の処分

「財産の処分について」は、久礼にある町有林を皆伐して搬出される木材を、須崎地区森林組合に2867万円で売却するもの。

質疑、討論はなく、採決の結果、全会一致で可決された。

### 皆伐

ある一定の区画の樹木を一度にすべて伐採する林業の手法。



令和8年3月中の完成を目指して整備が進むヘリポート(上ノ加江小学校付近の高台)

# 任期最後の一般質問



## 山本 建生 ……P4

- 管理職の定年前の途中退職者は
- 来庁者への対応は



## 濱田 和昭 ……P5

- 大正町市場の観光客の波及効果は
- 上ノ加江集学校の再開は



## 高橋 雄造 ……P6

- 大野見四万十民俗館の現況は
- 教員の志願者減で本町への影響は



## 下元 道夫 ……P7

- カツオから町のブランド化に切り替えるとは
- 誰にとっても住みやすいまちづくりを



## 金子 裕之 ……P8

- 少子化対策をどう実行するか
- 人口減少における一次産業の振興は



## 窪田 和教 ……P9

- 県道・吉野工区の工事予定は
- 会計年度任用職員の給与引き上げを



## 中野 大地 ……P10

- 水稲用農業機械導入事業の実績は
- 久礼ジュニアーズ創部50年で町ができる支援は



## 佐竹 敏彦 ……P11

- 女性の活躍の場どうする
- 無収益に課税する固定資産税はおかしい

# 一般質問

## 町政を問う

12月16日と17日の2日間、一般質問が行われ、8人の議員が教育、産業、福祉など町の諸問題を取り上げました。

※一般質問とは、議員が町の行財政全般にわたって、町長などに対し疑問点をただし、所信の表明を求めるものです。

※掲載する「一般質問」は、議員の責任で質問・答弁を750字以内にまとめたものです。



各議員のページにあるQRコードで、その議員のインターネット中継をご覧ください。ご覧になられる場合は、データ通信料の契約が定額制（使い放題）でない場合、高額請求される場合がありますのでご注意ください。



# 管理職の定年前の途中退職者は

## 働きやすい職場環境をつくっていく



山本議員の録画映像は  
こちらから▶▶▶



**問** 過去10年間で、定年前に辞めた管理職の人数は。

**山崎総務課長** 5人で、理由は一身上の都合となっている。

**問** 町民から、人間的に信頼され知識も豊富な人や、世話ができ能力がある管理職がどうして定年前に辞めたのかと、疑問の声も聞く。町にとつて大きな損失ではないか。

管理職の中途退職に対して町民から町政への不信が出ています。

**竹崎副町長** 管理職に限らず意見の言いやすい働きやすい職場環境をつくっていくのが大事と考えています。

**問** 前町政では自ら申し出て管理職を降りた例が何件かあった。精神的に追い詰



められて辞める例は本当に少なかった。精神面で辞職する状況を克服するためにどう対応していくか。

**山崎総務課長** 過去10年間管理職からの降格者はいない。管理職になって負担に感じられる方が一定数いると思うので、今後降格も含めて検討課題にしていく。

**問** 役場の職員は、できる理由を探す職員とできない理由を探す職員に分かれる。役場職員の落ち度でもう一度手続きが必要な場合、もう一回来てもらうか、こちらが出ていくかに分かれる。そういう面での研修は。

**山崎総務課長** 落ち度があつた場合は当然出かけていかなければいけないと思う。今後意識改革をして、できる限り町民により添える職員になれるよう研修に力を入れていく。

### その他の質問

- ▼ 会計年度任用職員
- ▼ 図書室
- ▼ スポーツ文化センター

## 来庁者への対応は

## 職員研修に力を入れる



来庁者を迎える窓口の風景（中土佐町役場）

濱田 和昭



**ON LINE**  
濱田議員の録画映像は  
◀◀◀ こちらから

**江崎まちづくり課長** 久礼地区には、大正町市場や道の駅、黒潮本陣、なかとさ美術館などの観光拠点が集まっており、多くの来訪者を得ている。しかし、波及効果は限定的

**問** 地域活性化の柱の一つである観光だが、大正町市場の観光客のにぎわいは大野見・矢井賀・上ノ加江地区への波及効果があるか。

**限定的だ**

## 大正町市場の観光客の波及効果は

で久礼地区での消費にとどまる傾向にある。

**問** 日帰りに偏り、滞在型観光が少ないと感じる。どう分析しているか。

**江崎まちづくり課長** 宿泊を提供できる数や質の問題もある。漁業体験や源流の里での自然体験などは魅力的だが、宿泊と結びついたパッケージ化や共通の予約システムが完全に整っていない。それらの理由もあり、周遊・宿泊に結びついていない。これらは解決すべき課題と認識している。



多くの観光客が訪れる大正町市場

**江崎まちづくり課長** 令和5年の開校当初は、常勤スタッフが3人いたが2人が異動し、残った1人も退職したため現在は休校状態にある。集学校の代表者から令和8年4月をめどに再開する方向で調整中と聞いている。町は、複数名の常勤スタッフを配置するよう要望している。

**問** 休校中の上ノ加江集学校の再開時期と体制は。

**地域との関わりは**

**問** 今後どのような思いで地域と関わっていくか。

地域にもたらすことができるように、職員一丸となって努力を傾注し、あらゆる角度からアローチをして本町全体の活性化につなげていきたい。



休校中の上ノ加江集学校

**江崎まちづくり課長** 地域ごとの実情に即したきめ細かな支援、住民主体の取り組みを丁寧につなげていく。各地区の強みを生かしながら、相互に補完し合う地域づくりが大切だ。

**池田町長** 現在、令和8年度の予算を編成中だ。しっかりと施策や事業を



閉店した上ノ加江のスーパー



# 大野見四万十民俗館の現況は

## 老朽化した箇所の整備が必要



高橋議員の録画映像は  
こちらから▶▶▶



**問** 四万十民俗館の建物の維持管理は。

**津野教育次長** 教育委員会は、館内に設置の消防設備の点検や見学者が入る前の清掃や収蔵品の確認などが主なものとなっている。

の存続や老朽化への対応が難しくなっていると聞く。本民俗館の現状は。

**津野教育次長** 老朽化で、屋根の雨漏りの修繕が必要になってきている。今後、調査・設計を行った上で、国の補助金などを活用して修繕したい。

**高橋地域振興課長** 地域振興課は、見学者が来館された際の開錠や施錠の対応をしている。休日、祝日は振興局の日直者に対応を依頼している。

**問** 津野町には歴史の深い郷土資料館があり一部図書館としても使用されている。文化財と図書を兼ねた形で運営されているが、参考にすべき点はな

**津野教育次長** 当町の民俗館は、単独であり委託ではない。管理の違いもあり難しい点もあるが、参考にできるところは考えたい。

**問** 民俗館の維持管理は後世に残すべき責務と思うが町長の考えは。

**池田町長** 大野見の誇れるものがここにあり伝承していくことが、責務と承知している。地域の方々の話も伺いながら取り組みを考えたい。

## 教員の志願者減で本町への影響は

### 必要数はクリアしている

**問** 教員の志願者減による本町への影響は。

**岡村教育長** 学校長の判断で受け入れが可能だ。教員免許を持たない者も、特別に免許を取る制度もあるので活用していきたい。

**岡村教育長** 本年度は影響なく運営できている。来年度は、小学校ではほぼ同じで、中学校では学級減で、教員は久礼中で2人、大野見中で4人減となる予定だ。

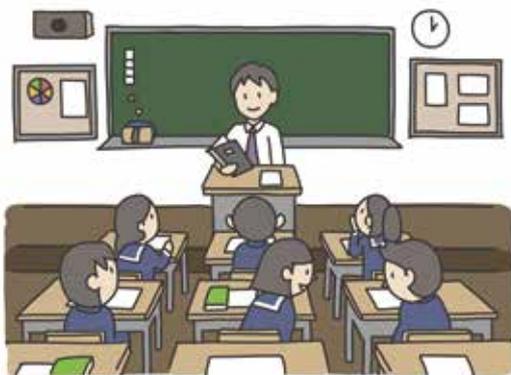
**問** 国は、臨時適任用教員、非常勤講師、年齢制限の拡大などを検討中だが、資格取得のため学校でのボランティアを希望したときの学校の対応は。



中土佐町立大野見四万十民俗館



津野町の郷土資料館



# カツオから町のブランド化に切り替えるとは

## 漁業者をはじめすべての産業が成長するよう取り組み

**問**カツオのブランド化から、町のブランド化に切り替えることについて、再度問う。

**江崎まちづくり課長** カツ

オを置き去りにしたような説明不足をお詫びする。現在もまちづくりの中心はカツオである。市場での評価を高めるなど段階的に進める。

**問**カツオの戦略は土佐沖から始まると思っている。夜明けから漁師は

釣っている。沖に行く漁師から情報発信し、そして売っていくと考えるが。

**江崎まちづくり課長** カツオに関連する産業が持続的に成長していき、漁業者が釣ってきて、全ての産業が成長していけるよう取り組んでいく。

**問**実質操業しているカツオ一本釣り船は、19トが2隻、14トが1隻だ。19トを建造すると約2億円かかる。国補助二分の一で1億円としても残り1億円かかる。町の支援は考えられないか。

**里石農林水産課長** 漁業者から具体的な話があった場合、何らかの支援を検討したい。

**問**餌のイワシの確保は。若い船員の養成は。

**里石農林水産課長** 餌の確保は、各船で努力していただき、漁協、販売業者と密接な関係を保ち、支援の必要があれば検討していく。若い船員の育成は関係者と協議し、必要な支援を進める。

**問**困ったときに相談できる、一人暮らしは増えても一人ぼっちはいないまちづくりは。

**辻本健康福祉課長** 健康福祉課、社協が車の両輪だ。町内を約40の地域に分け、見守りの必要な人などの情報を収集している。

## 誰にとっても住みやすいまちづくりを

### 住民の皆さんが暮らし続けたいまちづくりを目指す

一人ぼっちにしないことを目標に取り組んでいる。

**問**共に生きていく町、子どもから高齢者、障がい児・者、誰にとっても住みやすいまちづくりは。

**辻本健康福祉課長** 住民の参画のもと、皆さんが暮らし続けたいと思えるまちづくりを目指したい。



下元道央



下元議員の録画映像はこちらから



正月の4日に航し釣り上げた2ト、400\*のカツオと競りの状況（1月5日久礼漁協）



今後の地域福祉の取り組みを話し合う社会福祉協議会の方々



# 少子化対策をどう実行するか

## 最大の課題と捉え、加速させていく



金子議員の録画映像は  
こちらから▶▶▶



**問** 中土佐町は子育て支援に力を入れてきたが、令和になってからも出生数は減少している。子育て支援の成果と評価は。

**辻本健康福祉課長** 県内でも有数の子育て支援の町として誇れるところもあるが、成果が出ているとはいえない。子育て支援は始まったばかりで、もう少し長い目で見ていただきたい。

**問** 子育て支援では、保育料の無償化、給食費の無償化を行っているが、児童一人あたりの支援額は。

### 中土佐町の令和に入ってから の出生数 (単位:人)

令和元年	23
令和2年	20
令和3年	17
令和4年	17
令和5年	18
令和6年	13

**津野教育次長** 保育料は子ども・子育て支援法により3〜5歳児が無償化になっているので、令和6年度の支援は0〜2歳児で年間一世帯あたり約17万円になる。学校給食費は年間一人あたり約16万円の支援になっている。

**保育料**  
本来の保育料(0〜2歳児)を総じて平均した金額。

**学校給食費**  
材料費と調理委託料を合計した金額(年間190食で計上)。

**問** 少子化対策特別委員会の提言をどう実行していくか。

**竹崎副町長** 少子化対策は町の最大の課題と捉えており、提言をしっかりと受け止め、加速させていく。

# 人口減少における二次産業の振興は

## 戦略を持って取り組む

**問** 中土佐町の人口は10年後に3000人台になる可能性がある。人口減少

における二次産業の振興策は。

**黒岩農林水産課長** 農業では施設園芸に設備投資や新規就農者の課題はあるが、今後、地域計画により具体的な施策が見えてくる。漁業では後継者や担い手不足があるが、経費の支援など必要に応じて検討していく。

**問** 産業振興で、行政が果たす役割は。

**江崎まちづくり課長** 地域資源の保全・活用、事業者支援、販路開拓、雇用確保、移住定住支援など持続可能な地域経済の基盤を整える役割を担う。

**池田町長** 戦略を持って取り組んでいけば、道は開けるのではないかと考える。



令和8年中土佐町二十歳を祝う会の様子 (町民交流会館)

# 県道・吉野工区の工事予定は

## 8年度から用地買収と補償業務

**問** 県道窪川中土佐線の吉野工区のうち、大野見トンネルから菱高精機前までの改良事業が進みだした。作業スケジュールは。

**答** 工事主体は県だが、大野見の人の関心は高い。旧第一工区の完成予定と旧第二工区の進ちよく状況は。

**小松建設課長** 8年度から現在測量業務をしている箇所の用地買収と補償業務を順次進める。9年度から工事を実施する予定

だが、完成の時期は未定だ。旧第二工区は現在、改良スケジュールはない。

**問** あの道は大野見の人にとっては幹線道路だ。少なくとも3力所で道路脇の山切りと2力所の橋の建設がある。50分止めなどの交通規制を極力なくしてほしい。

**問** 県の最低賃金が引き上げられた機会に会計年度任用職員の給与水準も見直す必要がある。一人一人に適用される号俸を決めるのはどの課のどの部署か。

**山崎総務課長** 総務課の人事給与担当が号俸を決めていく。

**問** 最賃が引き上げられた

のは物価高から生活を守るためだ。一番給与の低い1級1号俸を見直すことはできないか。役場は、優秀な人材を確保し、安定的に働いてもらうために給与改善は必要だ。

**山崎総務課長** 近隣市町と同水準だ。今年度は予定がないが、国が処遇改善をしていくと思うので人勧を見ながら改善すべきは改善していく。

### 町展に賞金を

**問** 町展の入賞者に一定の賞金を出す方向で検討できないか。

**津野教育次長** 賞金を出すことが町の芸術・文化の振興につながるか検討が必要と考えている。

**説明**  
1号橋は森林組合倉庫の上を通り対岸に至る橋。2号橋は菱高精機前から対岸に架ける橋。

**小松建設課長** 7年度は2号橋の予備設計と大野見トンネル側の改良済区間から1号橋までの用地測量を行う。

**説明**  
吉野工区は大野見トンネルから吉野（二元スパー前）までのうち未改良の区間。以前はトンネルから菱高精機前までを第一工区、跡川の1車線部分を第二工区と分けていたが、今は吉野工区として一体で整備する方針。

改良箇所ですら説明が行われた（大野見吉野）



窪田和教



**ON LINE**  
窪田議員の録画映像は  
◀◀◀ こちらから



## 会計年度任用職員の給与引き上げを

### 国の人勧を注視していく

**説明**  
最低賃金（最賃）は使用者が労働者に支払う賃金の最低額を定めたもの。パート、アルバイト、外国人、性別、年齢に関係なく支払い義務がある。県の最賃は1023円。



# 水稲用農業機械導入事業 の実績は

## 1人が129時間使用



中野議員の録画映像は  
こちらから▶▶▶



**問**今シーズン、水稲用農業機械導入事業を利用したコンバインとトラクターの使用実績は。

**黒岩農林水産課長**

コンバインを1人が91日間で、129時間使用した。トラクターの使用はなかった。

**問**村営みのりがどういった条件で、個人へコンバインを貸し出しているか。

**黒岩農林水産課長**

町内在住で、JA土佐くろしおの組合員が条件だ。高齢などで経営規模を縮小する農業者や離農する人などの農地の受け皿となつて、耕作面積3畝以上の水田農業を営んでいる人が対象になる。貸出料は、10畝当たり、15000円だ。

**問**JA土佐くろしお管内で、3畝以上を営んでい



事業で導入されたコンバイン

る農家が町内に何人いるか。

**黒岩農林水産課長**

久礼で2人、上ノ加江で1人だ。  
**問**レンタル事業を継続するのであれば、条件を緩和し、広く周知し、農家のニーズに沿う形でレンタルできるように、のりと協議をすべきでは。

**黒岩農林水産課長**

貸し出しの条件や周知についてはのりと協議をしていく。

**問**少年野球チームの久礼ジュニアーズが創部50周年を迎えるが、町としてできる支援は。

**津野教育次長**

さまざまな方面からの支援も考えられるので今後検討していく。

**問**町政20周年、創部50周年を記念して、高知フアイティングドッグスとのコラボで、中土佐町全体で、スポーツを通して、子どもを育てるをテーマに、町の重点施策事業と位置付け、取り組めないか。

**岡村教育長**

実行委員会を立ちあげていただきたい。予算に関しては検討が必要だが、例えば、大会運営に教育委員会から

# 久礼ジュニアーズ創部 50年で町ができる支援は

## さまざまな支援を検討する

公費とスポーツ支援員の派遣など協力できるところは、協力していきたい。

**江崎まぢづくり課長**

さまざまな切り口でのまぢづくりが必要だと考えている。



創部から50周年となる久礼ジュニアーズ（久礼小学校グラウンド）

# 女性の活躍の場どうする

## 平等に能力で参画できる社会に

**岡**高市早苗議員が日本初の女性総理になり、歴史が動いた。失われた30年の光を差し込んだ、まさに天照大神の再来ではないかと思う。高市早苗という女性の登場で世の中が根本から変わった。女性の活躍の場をどうする。

**池田町長** 共に日本の在り方を考えるいい機会だ。男性首相だけだった過去



佐竹敏彦



佐竹議員の録画映像は  
◀◀◀ こちらから

とは違う。平等に能力で参画していく社会が望ましい。



元始、女性は太陽であった。平塚らいてうの言葉（1月1日 久礼八幡宮前）

# 無収益に課税する固定資産税はおかしい

## 過疎自治体共通の課題で情報収集に努める

**岡**土地や家屋に係る固定資産税は市町村の重要な財源だが、持っているだけで課税される。収益があつてそこから取るのが本来の姿で、果実が課税の対象だ。制度を改めるよう働きかけては。

**池田町長** 高市内閣を支える大切な役割を尾崎正直前知事がしている。要望する機会もあり、意見を発していきたい。

### 高知大と協力し 振興策の研究を

**岡**高知大学と協定書を結んで、上ノ加江の振興策ばかりでなく、カツオを生かした久礼のまち、中土佐町の振興策と一緒に研究するのはいかがでしょうか。

**池田町長** 受田学長には指導を賜っているが、大学の各先生や学生とも話をしながら、町が一つのサテライトキャンパスという形で、高知大学と密接な関係を築くことができなにかと思っている。



税はいろんな事業に使われています。1月2日体育はじめ（上ノ加江スポーツ文化センター）

### その他の質問

- ▼ 戦後80年の課題
- ▼ 緊急銃猟制度
- ▼ 高校再編と地域課題

# 委員会活動報告

12月定例会の初日、総務教育、産業建設民生の各常任委員長から、委員会の活動報告がありました。

## 総務教育常任委員会

町営住宅の入居状況は、全体戸数165戸に對して高齢世帯35戸、子育て世帯42戸、単独世帯26戸、その他22戸となっている。地区別では久礼55戸、上ノ加江17戸、大

## ニーズに合った住宅管理を 町営・中間管理住宅を調査



町営住宅を調査する総務教育常任委員  
(10月14日 久礼日ノ川団地)

野見53戸で合計125世帯となっている。空き戸数40戸のうち募集可能戸数は7戸となっている。中間管理住宅は全体戸数35戸に對して空き戸数は1戸で久礼24戸、上ノ

加江5戸、大野見6戸となっている。今年度から久礼と上ノ加江の住宅の修繕箇所の確認作業を外部委託し、4月から9月までの現地確認で水漏れや建具の不具合、退去立会いなど30回行っている。今後の住宅施策として町営住宅は、長寿命化改修計画を基に修繕・改善をしていく。中間管理住宅は、際限なく増やしていくことは考えておらず、地域間で調整しながら一定数を保っていく。ペットを飼うことやウォシュレット設置の可能性は、ペットはトラブルの基になる可能性が高いのでむずかしい。ウォシュレットは、協議することのことであった。

中土佐町は住居不足だが古い建物や安全性が低い建物は解体も考慮し、長寿命化やリフォームが可能な物件に関してニーズにあった適切な住宅管理をするよう提言した。

## 堆肥処理場、天満宮前 キャンプ場を調査

上ノ加江山内の堆肥処理場は町外の農業資材事業者が、鶏ふんの初期発酵をしている施設である。施設では多量の堆肥を処理しているが、屋根の一部が破損して雨ざらしの箇所もある。排水は地下浸透にしている。現状調査の後、農林水産課と町

者への聞き取りでは、屋根などの改修を行うことを確認している。今後は、汚水の流出状況を注視していく必要がある。

大野見の天満宮前キャンプ場前の河原はヨセ(ヨ

シ)が繁茂して河原も見えない状態であった。委員からは、キャンプ場を継続するのであれば、ヨシや雑木の撤去は必要であり、ボランティアだけでは対応が難しいのではないかと意見があった。担当課には、一度大掛かりな工事による原状回復を実施し、キャンプ場周辺も含めた整備を検討するよう提言した。

## 産業建設民生常任委員会



天満宮前キャンプ場を調査する産業建設民生常任委員  
(10月20日 大野見奈路)

# 「自治功労者表彰」受賞

長年の議会活動を通じ、地方自治の進展に貢献



議員19年以上在職者 岡 伊三男 議員(中土佐町議会議場)

令和7年10月8日に開催された四国地区町村議会議長会研修会で、岡伊三男議員が、自治功労者表彰(議員19年以上在職者)を受賞しました。この表彰は、四国各県の町村議会議長会長の推薦に基づき行われるものです。県内では6人が表彰され、代表者が一括受領した後、伝達されました。賞状は、12月定例会開会日に議長より手渡されました。

## 持続・発展的な行政を運営する

### 令和8年度予算編成

#### ●令和8年度予算編成

国や県の動向に注視しつつ、持続的・発展的な行政運営を行う。町の総合振興計画の実現に向け少子高齢化・人口減少、南海トラフ地震対策、地場産業の振興などに取り組む。

#### ●県消防広域化構想

消防機関を1つに統合する方針を打ち出したことに唐突感が否めない。給与体系や勤務体系を統一するには新たな問題もあり、各団体が時間をかけて議論していくことを望む。

#### ●基幹業務システム標準化

各自治体の基幹業務システムを国の標準仕様に移行することが義務付けられた。標準化の対象は20業務が対象になっており、12月22日から運用を開始する。

#### ●第3回みんなで元気になる大会

町民ぐるみの健康推進イベントで11月30日に第3回を開いた。パリオリンピック大会レスリングの金メダリスト桜井つぐみ選手をお招きして交流した。

## 池田町長の行政報告

#### ●移住及び関係人口の創出

全国公募で、本町に13泊14日の日程で訪れてもらい町の魅力をSNSで広報する「遊ぶ広報」事業を立ち上げた。

#### ●クルマエビ養殖

大野見奈路の旧あゆ種苗センターで4月から民間事業者がクルマエビ養殖を始めた。7カ月を経過し一部は出荷サイズまで成長した。新たなビジネスモデルとして期待している。



12月定例会で行政報告をする池田町長

# 私は、賛成・反対しました。

## 全会一致の議案

【12月定例会 議案】		結果
議案第57号	高幡広域市町村圏事務組合の共同処理する事務の変更及び高幡広域市町村圏事務組合規約の一部変更について	可決
議案第58号	高幡広域市町村圏事務組合規約の一部変更に伴う財産処分について	可決
議案第59号	中土佐町一般職の職員の旅費に関する条例の全部を改正する条例について	可決
議案第60号	中土佐町非常勤の特別職の職員の報酬及び費用弁償に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第61号	中土佐町の議会の議員及び長の選挙における選挙運動の公営に関する条例の一部を改正する条例について	可決
議案第62号	中土佐町景観条例の全部を改正する条例について	可決
議案第63号	中土佐町乳児等通園支援事業の設備及び運営に関する基準を定める条例について	可決
議案第64号	中土佐町家庭的保育事業等の設備及び運営に関する基準を定める条例等の一部を改正する条例について	可決
議案第66号	令和7年度中土佐町一般会計補正予算（第5号）について	可決
議案第67号	令和7年度中土佐町介護保険特別会計補正予算（第2号）について	可決
議案第68号	令和7年度中土佐町農業集落排水事業会計補正予算（第1号）について	可決
同意第1号	監査委員の選任について（濱田佳孝氏）	同意
同意第2号	教育委員会の委員の任命について（高橋雅人氏）	同意
同意第3号	教育委員会の委員の任命について（竹田慎一氏）	同意
諮問第1号	人権擁護委員の推薦につき意見を求めることについて（多田昭介氏）	適任

## 地方自治法117条の規定により佐竹敏彦議員 除斥

議案第65号	財産の処分について	可決
--------	-----------	----

除斥とは・・・議題となる事件と一定の利害関係を有する議員について、審議の公正を期するため、当該事件の審議に参加することができないこととする制度

## 《議長の名な活動状況（令和7年10月～12月）》

### ●10月

- 2日 なくせじん肺全国キャラバン【副議長】
- 6日 新嘗祭献穀中土佐町抜穂祭【副議長】
- 8日 第63回四国地区町村議会議長会研修会（愛媛県／ANAクラウンプラザホテル松山）【副議長】
- 19日 大野見しんまいフェスタ【副議長】  
津野町制施行二十周年及び新本庁舎落成記念式典・祝賀会（津野町／役場）【副議長】
- 21日 中土佐町戦没者追悼式【副議長】
- 24日 富山県朝日町議会視察受入（挨拶のみ）【副議長】

### ●12月

- 2日 高知県町村議会議長会理事会（高知市／高知県自治会館）
- 19日 高幡広域市町村圏事務組合打ち合わせ  
津野山養護老人ホーム組合打ち合わせ
- 24日 令和7年度第3回津野山養護老人ホーム組合議会定例会（須崎市／総合保健福祉センター）  
令和7年度第2回高陵特別養護老人ホーム組合議会定例会（須崎市／総合保健福祉センター）  
第66回高幡障害者支援施設組合議会定例会（須崎市／総合保健福祉センター）  
高幡広域市町村圏事務組合臨時会（須崎市／総合保健福祉センター）  
高幡消防組合議会第166回定例会（須崎市／総合保健福祉センター）

# Q 議員は何をしゆうが？

# A 私たちは、こんなことをしています。

《各議員の出欠状況（令和7年10月～12月）》

日付・会議等		議員名											
		窪田和教	岡伊三男	下元良之	福永守恭	金子裕之	濱田和昭	下元道夫	山本建生	中野大地	佐竹敏彦	高橋雄造	中城重則
10月14日	総務教育常任委員会	○	/	/	/	/	○	/	○	○	/	○	●
10月20日	議会運営委員会	○	/	○	/	/	○	/	/	/	○	○	/
	9月定例会第1回臨時会議	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●
	産業建設民生常任委員会	/	○	○	○	○	/	○	/	/	○	/	/
10月21日	議会広報広聴常任委員会	○	/	○	/	○	○	/	○	/	/	/	/
10月31日	トップセミナー（高知県立県民文化ホール／高知市）	○	/	○	/	/	○	/	/	/	○	△	●
12月10日	議会運営委員会	○	/	○	/	/	○	/	/	/	○	○	/
12月12日	12月定例会通常会議（1日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	全員協議会	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月16日	12月定例会通常会議（2日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月17日	12月定例会通常会議（3日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
12月19日	12月定例会通常会議（4日目）	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

○・・・出席 ●・・・欠席 △・・・一部欠席 公・・・他の公務による欠席 /・・・所属委員等でない  
 ※ここでは本会議、委員会、議会の議決による派遣、その他議長が参加・出席を要請した活動のみを掲載しています。

## 議会広報に対する ご意見を募集しています

ご感想など500字以内で  
お寄せください。

〒789-1301 中土佐町久礼6663-1  
 TEL 0889-52-2410 FAX 0889-52-4850  
 E-mail gikaijimu@town.nakatoso.lg.jp

## 議会は、どなたでも 傍聴できます。

定例会は、年4回（3月・6月・9月・12月）開かれます。  
 臨時会議は必要に応じて開かれます。



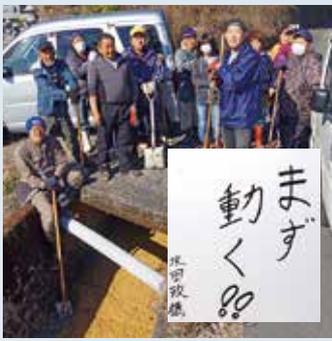
ホームページでも議会の予定や会議録を公開しています。

中土佐町議会



<https://www.town.nakatoso.lg.jp/gikai/>

中土佐町議会だより



まず動く??  
北野政徳



人とのつながりも大切に  
飯島賢



おもしろい人生の土づくり  
鈴木弥也子



旅と越境の人生  
飯沼みゆ



健康第一  
金丸博平



中土佐町議会広報広聴常任委員会

- |      |       |
|------|-------|
| 委員長  | 窪田 和教 |
| 副委員長 | 山本 建生 |
| 委員   | 下元 良之 |
| 委員   | 金子 裕之 |
| 委員   | 濱田 和昭 |
| 委員   | 中野 大地 |



発行/高知県中土佐町議会 発行人/議長 中城 重則 編集/議会広報広聴常任委員会  
〒789-1301 高知県高岡郡中土佐町久礼6663-1  
電話(0889)5212410(直通) FAX(0889)5214850(直通)